

【別冊 7】

防疫資材の調達・管理

防疫資材の調達

1. 防疫資材とは

- ・殺処分などの防疫措置に必要な資機材
- ・防疫措置の規模によりその必要量を決定

区分	調達方法	備蓄場所
備蓄資材	家保が県内最大規模の農場での発生を想定し、初動防疫および防疫作業開始から 24 時間までに必要として備蓄する主要な防疫資材	家保倉庫 大中備蓄倉庫
調達資材	疑い事例の発生後に小売店や協定等締結先から調達する防疫資材	

2. 備蓄資材の運搬

内容	運搬者	使用車両
先遣隊（家保）搬入資材 （簡易検査陽性後に搬入）	家保	公用車
初動時必要資材：主に家保倉庫に保管 （農場消毒、通行制限用必要資材等）	家保 協力団体（トラック協会等） 現地応援隊	公用車 協力団体 公用車
各拠点必要資材：主に大中倉庫に保管 （集合場所、テント基地、消毒ポイント）	協力団体（トラック協会等） 現地対策本部 現地応援隊	協力団体 公用車 公用車

防疫資材の輸送の際は、輸送元において輸送便ごとに「防疫資材輸送伝票」（別記様式 1 6）を作成し、防疫資材に添付する。

2. 防疫資材調達の役割分担

- (1) 「必要資材一覧（必要資材等々の目安）」の発注者の区分を確認。
- (2) 初動時と初動以降（不足品の調達）で区別し、以下の者が調達する。

初動時 (防疫措置開始前、 最初の発注時)	発注者の区分が 「本部」：県対策本部が調達 「現地」：現地対策本部が調達																										
初動以降 (不足品の調達)	原則、現地対策本部が調達 ※専門性のある資材等については、県防疫対応班が調達する。 【県防疫対応班の調達品】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">分類</th> <th colspan="2">資材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">消毒薬</td> <td>消石灰</td> <td>逆性石鹼 (パコマ等)</td> </tr> <tr> <td>消毒用エタノール</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防護具</td> <td>防護服</td> <td>ゴーグル</td> </tr> <tr> <td>防塵マスク</td> <td>内側手袋（薄手）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">殺処分用 資材</td> <td>炭酸ガス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注射針</td> <td>注射用シリンジ</td> </tr> <tr> <td>薬剤</td> <td>電殺器</td> </tr> <tr> <td>防疫資材</td> <td>感染性廃棄物容器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>ブーツカバー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※現地において調達できない場合は、現地対策本部は県防疫総括班資材管理係に連絡し、調達について調整する。</p>	分類	資材		消毒薬	消石灰	逆性石鹼 (パコマ等)	消毒用エタノール		防護具	防護服	ゴーグル	防塵マスク	内側手袋（薄手）	殺処分用 資材	炭酸ガス		注射針	注射用シリンジ	薬剤	電殺器	防疫資材	感染性廃棄物容器		その他	ブーツカバー	
分類	資材																										
消毒薬	消石灰	逆性石鹼 (パコマ等)																									
	消毒用エタノール																										
防護具	防護服	ゴーグル																									
	防塵マスク	内側手袋（薄手）																									
殺処分用 資材	炭酸ガス																										
	注射針	注射用シリンジ																									
	薬剤	電殺器																									
防疫資材	感染性廃棄物容器																										
その他	ブーツカバー																										

(参考) 家保・大中倉庫に保管されている備蓄資材リスト（家畜保健衛生所で在庫管理）

なお大中倉庫資材の積み込み等協力依頼は、家畜保健衛生所と農業技術振興センター間で調整する

<http://dngw.office.pref.shiga.jp/cgi-bin/dneo/z.cgi?1tscftnf0qm5>

全庁ライブラリー100 庁内共有ファイル（組織別） - 08 農政水産部 - 畜産課 - 危機管理 - 防疫資材

3. 各係の調達手順

(1) 現地防疫対応班 調整係

- ア 「必要資材一覧（必要資材量等々の目安）」内の「発注者の区分」により、現地対策本部が調達する資材を確認する。
- イ 他地域でも消毒ポイントを設置する場合は、当該地域対策本部防疫対応班調整係に発注が必要な防疫資材を確認する。（後述）

- ウ 確認した防疫資材について、発注先に発注する。
- エ 集合場所係、テント基地係、消毒ポイント係へ発注防疫資材のリストを共有する。
- オ 搬入（受取）時間を各係および発注先と調整する。
- カ 発注先で調達できない防疫資材（燃料等）は、最寄りの掛け売り可能な店舗で購入を行う。店舗での購入ができない防疫資材は、県防疫総括班資材管理係へ連絡する。
- キ 県防疫総括班が造園協会に動力噴霧器を手配した場合、動力噴霧器の受取時間を各係および造園協会と調整する。
- ク 初動時の発注以降は、各係（家畜防疫連絡調整員）から報告を受けた不足資材について、下記のとおり対応する。
 - ①家保に備蓄の有無を確認
 - ※「必要資機材一覧（必要資材量等の目安）」を参考にすること
 - ②家保に備蓄がある場合、家保と搬入について調整する
 - ③家保に備蓄がない場合、現地調達できる防疫資材は協力団体からの調達、販売店からの購入等により調達する
 - ④家保に備蓄がなく、速やかに現地調達できない防疫資材は県防疫総括班へ調達を要請する

（２）現地防疫対応班 集合場所係

- ア 県対策本部および現地防疫対応班調整係が調達する防疫資材の搬入時間を確認する
 - イ 防疫資材の受取に必要な人員を確保し、受け取る
 - ウ 不足する防疫資材がある場合は家畜防疫連絡調整員に連絡する
(家畜防疫連絡調整員が配置されない場合は、集合場所係が現地防疫対応班調整係に連絡する)
- 以下は家畜防疫連絡調整員の業務とする。ただし家畜防疫連絡調整員が配置されない場合は集合場所係が行う。
- エ 防疫資材の受入・払出について、「防疫資材管理台帳」（別記様式５）に記録し管理する
 - ※防疫資材の在庫を確認し、早めの補充を行うこと
 - オ 不足する防疫資材がある場合は、現地防疫対応班調整係に連絡し、「防疫資材発注簿」（別記様式６）に記入する

（３）現地防疫対応班 テント基地係

- ア 県対策本部および現地防疫対応班調整係が調達する防疫資材の搬入時間を確認する
 - イ 防疫資材の受取に必要な人員を確保し、受け取る
 - ウ 受け取り時は、動力噴霧器等の動作確認および操作手順を確認する
 - エ 不足する防疫資材がある場合は家畜防疫連絡調整員に連絡する
- 以下は家畜防疫連絡調整員の業務とする。ただし家畜防疫連絡調整員が配置されない場合はテント基地係が行う。

(5) 現地（地域）総務班 消毒ポイント係

（地域総務班は発生地域以外で消毒ポイントが設置される場合）

- ア 県対策本部および現地防疫対応班調整係が調達する防疫資材の搬入時間を確認する
- イ 防疫資材の受取に必要な人員を確保し、受取を行う
- ウ 受け取り時は、動力噴霧器等の動作確認および操作手順を確認する
- エ 現地防疫対応班調整係（地域総務班消毒ポイント係は地域防疫対応班）と連絡し、ア以外の必要な資材を調達する。必要に応じて店舗で資材を購入する。
- オ 防疫資材の受入・払出について、「防疫資材管理台帳」（別記様式5）に記録し管理する
- カ 運営開始後、不足する防疫資材がある場合は、消毒ポイント係は現地防疫対応班調整係（地域総務班消毒ポイント係は地域防疫対応班）に連絡し、「防疫資材発注簿」（別記様式6）に記入する

【発生地域以外に消毒ポイントが設置される場合】

初動時、協力要請団体支部へ依頼する防疫資材については、現地防疫対応班調整係が、地域の消毒ポイントに必要な資材を含むすべての消毒ポイント分を調達する。その他必要な資材については、各地域が調達する。

運営開始以降は、地域消毒ポイント係の不足資材は地域防疫対応班が調達する。

(6) 地域防疫対応班（発生地域以外で消毒ポイントが設置される場合）

- ア 消毒ポイントに必要な資材のうち協力団体に発注が必要な資材について、現地防疫対応班調整係に連絡する
- イ 発注した資材について、搬入（受取）時間を現地防疫対応班調整係および地域消毒ポイント係と調整する。
- ウ 発注先で調達できない防疫資材（燃料等）は、最寄りの掛け売り可能な店舗で購入を行う。店舗での購入ができない防疫資材は、県防疫総括班資材管理係へ連絡する。
- エ 県防疫総括班が造園協会に動力噴霧器を手配した場合、動力噴霧器の受取時間を消毒ポイント係および造園協会と調整する。
- オ 初動時の発注以降は、報告を受けた不足資材について、下記のとおり対応する。
 - ①家保に備蓄の有無を確認
 - ※「必要資材一覧（必要資材量等の目安）」を参考にすること
 - ②家保に備蓄がある場合、家保と搬入について調整する
 - ③家保に備蓄がない場合、現地調達できる防疫資材は協力団体からの調達、販売店からの購入等により調達する
 - ④家保に備蓄がなく、速やかに現地調達できない防疫資材は県防疫総括班へ調達を要請する

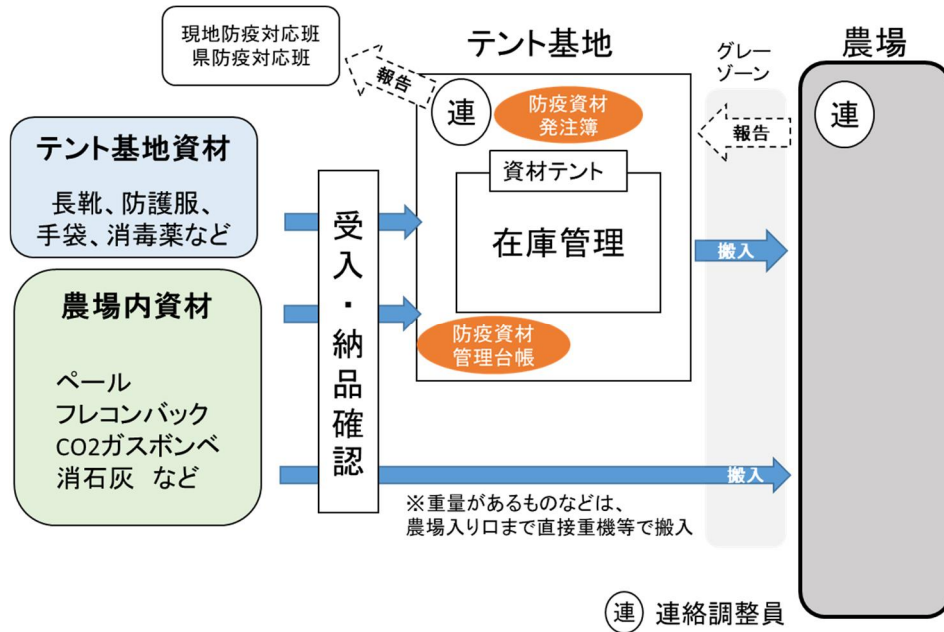
【防疫措置のための必要資材を小売店舗等から購入する際の注意事項】

- ・掛け売り可能な店舗で購入すること
- ・請求書等の宛名は、原則、滋賀県知事とすること
(ただし、各所属所有の掛け売りカード使用の際は、請求先はそのままでも可とする)
- ・燃料を購入する場合、県のガソリンチケットは利用しないこと
- ・購入する物品は防疫措置に必要な物品に限定すること
- ・納品書、請求書等の会計書類は速やかに県防疫総括班庶務係（畜産課）へ送付すること

4. 防疫資材の保管

- ・汚染ゾーン内で使用する防疫資材とテント基地内で使用する防疫資材は区分し、種類ごとにまとめて配置する。
- ・資材テント内に保管できない防疫資材は、資材テント外に保管場所を確保し、必要に応じてブルーシートで覆う。
- ・汚染ゾーン内で使用する防疫資材のうち、重機等で搬入が可能な場合には、納入数の確認後に直接搬入を行い、汚染ゾーン内で保管する。なお重機等は汚染ゾーンから出る都度、消毒する。

【テント基地での資材搬入方法】



【資材テント内での配置例】

資材テント内

長靴	防護服	手袋	ゴーグル
消毒薬 パコマ アルコール	ゴミ袋 フレコンバック ペール	テープ 筆記用具など 消耗品	紙製ウェス うがい用品

5. 飲食物の調達・管理

配布対象者：

- ・集合場所：防疫作業従事後の防疫作業従事者、集合場所の運営に携わる者
- ・テント基地：防疫作業従事者以外のテント基地・農場等（埋却地、通行の制限箇所等も含む）で作業に携わる者

※ 発生農場付近のテント基地から離れた場所（埋却地、焼却施設、その他の農場関連施設等）で防疫作業を実施する場合、作業時間や休憩場所を考慮して、県防疫総括班が県防疫対応班および現地防疫対応班調整係に確認のうえ、飲食物の調達の要否を判断する。

防疫作業従事者には、集合前に食事を終えるよう通知し、テント基地での食事休憩はない（状況により水分補給のための休憩を行う）。また、原則、作業後に集合場所で飲食物を配布するが、やむを得ず事前に食事をとっていない従事者には作業前に配布する。

（1）県防疫総括班 資材管理係

各クルーの防疫作業従事者数等をもとに、必要な飲食物を発注するとともに、入荷予定時間等を確認する。

配送場所を現地防疫対応班調整係に確認し、発注先に連絡する。

（2）現地防疫対応班調整係

飲食物の配送場所（主に集合場所）を県防疫総括班資材管理係に伝える。

入荷時間を確認のうえ、受取を行う職員に連絡する。

（3）集合場所係

（※集合場所で一時保管しない場合（合庁等の場合）は、現地防疫対応班調整係が対応）

現地防疫対応班調整係から連絡を受け、飲食物を受け取り、管理する。飲食物の余剰および不足については、現地防疫対応班調整係を通じて県防疫総括班に連絡する。

テント基地に必要な分は集合場所から搬送し、搬送にはバスへの積載やその他テント基地に向かう公用車等を利用する。

従事後の防疫作業従事者に配布する分は、集合場所で管理する。

（4）テント基地係

テント基地の飲食物配布対象者分の飲食物が不足する場合には、集合場所係と調整して補充する。

（5）発生農場のテント基地から離れて防疫措置を実施する場合

飲食物を調達する必要があるときは、原則、テント基地と同様に集合場所から搬送することとする。

必要資材一覧(必要資材量等の目安)

肉用鶏・アヒル等は変動する。

資材発注の担当について

- ① 初動時は「初動時の発注者」に従い、県本部、現地本部がそれぞれ資材を発注
- ② ①の後は、原則、現地本部が調達
※2欄に*がある資材は、家保が調達する。
- ③ 現地に調達不可の資材については県本部と協力して調達する。

※ 上段：発生規模羽数、中段：防疫作業従事者数、下段：防疫措置終了までのケル数目安

区分	資材名 (色付きは先遣隊が搬入)	発注者の区分			単位	初動時の発注者	※2 家保が追加調達する資材	家保備番	説明等	必要数量算出基礎
		※ 1,000羽 20名 8ケル	※ 10,000羽 60名 15ケル	※ 50,000羽 70名 22ケル						
通行の制限等	投光器	3	3	3	個	現地			発電機付	1個/1カ所(3か所で算出)
	赤コーン	9	9	9	個	本部		○		3個/1カ所(3か所で算出)
	コーンベツ	9	9	9	個	本部		○		
	ガードバー	2	2	2	本	本部		○		
	立入禁止テープ	9	9	9	個	本部		○		1本/1カ所(3か所で算出)
	誘導灯(指示棒)	3	3	3	本	本部		○		1本/1カ所(3か所で算出)
	乾電池 単2	12	12	12	本	本部		○	単2電池タイプ	
	赤色回転灯等	3	3	3	個	現地			誘導灯および投光器での代用も可	1本/1カ所(3か所で算出)
	通行制限看板	6	6	6	個	現地		○	通行の制限・理由の2種類	2種類/1カ所(3か所で算出)
	蓄圧式噴霧器	3	3	3	個	本部		○	通過車両等の消毒	1個/1カ所(3か所で算出)
	ブルーシート				個	本部		○	通行人履物消毒用	1本/1カ所(3か所で算出)
	ジョイント人工芝	3	3	3	枚	本部		○	通行人履物消毒用	1本/1カ所(3か所で算出)
	消毒薬	3	3	3	本	本部	*	○	パコマ1L等(500倍希釈で使用)	
	椅子	6	6	6	個	現地				2個/1カ所(3か所で算出)
	雨合羽	6	6	6	枚	本部		○		2枚/1カ所(3か所で算出)
衛生管理区域境界 (農場出口)	赤コーン	4	6	6	個	本部		○		
	コーンベツ	4	6	6	個	本部		○		
	ガードバー	2	3	3	本	本部		○		
	誘導灯(指示棒)	3	3	3	本	本部		○	単2電池タイプ。人を配置する場合	
	乾電池 単2	12	12	12	本	本部		○	誘導灯用	
	赤色回転灯等	1	1	1	個	現地			誘導灯および投光器での代用も可	
	立入禁止看板	3	3	3	個	本部		○		
	立入禁止テープ	5	5	5	個	本部		○		
	タープテント	3	3	3	枚	本部		○	初動時着脱用、その他	
	ブルーシート小	3	3	3	枚	本部		○	5.4m×5.4m、初動時着脱・資材保管用	
	雨合羽	2	2	2	枚	本部		○	人を配置する場合	
	動力噴霧機	1	1	1	台	本部		○		1台/1カ所
	ローリータンク100L	1	1	1	台	本部		○		
	タフカート	1	1	1	台	本部		○	ローリータンク運搬用	1個/1カ所
	ホースリール	1	1	1	台	本部		○		
蓄圧式噴霧器	2	2	2	個	本部		○	防疫作業従事者の首から上を消毒		
消毒薬	6	20	40	本	本部	*	○	パコマ1L等(500倍希釈で使用)		
消石灰(20kg/袋)	5	5	5	本	本部	*	○	農場出口に散布		
投光器	1	1	1	個	現地			発電機付またはドラムコードで農場電源利用		
環境農地 境目	ブルーシート				枚	現地			高さ2m×設置箇所(必要農場敷地分)	
	杭等				本	現地				2m間隔分(設置幅/2)
	ハンマー(木槌)等				本	現地				必要量
テント基地・清浄ゾーン	防疫フェンス				枚	現地			必要に応じて	
	現地基地車	1	1	1	台	本部			(手配必要な場合)	
	拡声器	1	1	1	個	本部		○	作業説明用	
	トランシーバー	13	13	13	台	本部		○		家畜防疫員2+現地对策本部5+運営員2+予備4
	乾電池 単3	40	40	40	本	本部		○	トランシーバー用	
	通信機器(携帯電話・モバイルバッテリー)	1	1	1	台	本部		○	連絡調整用	
	通信機器(PC・Wifiルーター)				台	現地			現地对策本部使用用	
	通信機器(PC・Wifiルーター)				台	本部		○	県対策本部使用用	
	持ち出し用プリンター	1	1	1	台	本部		○		
	防水デジタルカメラ	1	1	1	台	本部		○	連絡調整員記録用	
	ホワイトボード	2	2	2	台	現地				
	ホワイトボード用ペン	6	6	6	本	現地			ホワイトボードとセットで発注可能	
	マグネット	10	10	10	個	本部		○		
	ライティングシート	10	10	10	個	現地		○	経時的記録用	
	記録用紙一式	1	1	1	式	本部			マニュアルから印刷	
耐水紙	50	50	50	枚	本部		○	予備用		
カラーベスト(赤)	4	4	4	枚	本部		○			
カラーベスト(青)	4	4	4	枚	本部		○			
カラーベスト(緑)	20	20	20	枚	本部		○			
カラーベスト(黄)	4	4	4	枚	本部		○			
テント	1	3	3	張	現地			本部・資材・休憩用		
横幕					現地					
コンテナハウス	1	1	1	個	現地			事務所	必要に応じて	
発泡スチロールパレット					本部		○		必要に応じて	
時計	1	1	1	個	本部		○	掛け時計		
長机					脚	現地			必要量	
パイプ椅子					脚	現地			必要量	
発電機					現地					
電源ドラム					現地					
仮設水道・給水車					現地				必要に応じて	
懐中電灯、ランタン等					本部		○			
投光器	6	6	6	台	現地			発電機付		
ヘッドライト					本部		○			
灯油缶					本部		○	ストーブ用	必要量	
ガソリン缶	4	4	4	缶	本部		○	20ℓ。動噴など燃料補給用、ガソリンは現地にて調達		
軽油缶	4	4	4	缶	本部		○	20ℓ。軽油は現地にて調達		
仮設トイレ	2	5	6	台	現地					
トイレトイペーパー					ロール	本部		○		
衛立(バーテーション)					現地			トイレ目隠し用		
飲食物・紙コップ等					本部			休憩用	必要量	
廃棄物容器	2	8	8	個	本部			非感染性ごみ廃棄用	(着衣テント4、手洗い・うがいテント2、予備2)	
ゴミ袋					本部		○	例(90L、黒、厚手)		
救急セット	1	1	1	箱	本部		○			
緊急対応マニュアル	1	1	1	冊	本部			防疫統括責任者持参(別冊2)		
ストーブ					個	現地			必要に応じて	
着火ライター	2	2	4	本	現地		○			
軍手	20	20	40	本	本部		○	テント設置、資材運搬用、滑り止め付き		
WBGT測定器	1	1	1	台	本部		○	暑さ指数測定用	必要に応じて	
ゾテ ン ト (基地 護・清 浄)	救急セット				セット	現地		○		
	AED(自動体外式除細動器)	1	1	1	台	現地				
	簡易ベツ					現地		○	目隠し用	
	バーテーション					現地		○		
テ	防護服着脱説明パネル					本部		○		

ント基地・清浄ゾーン(着衣テント)	ゴーグル	420	1,900	3,180	個	本部	*	○		(1人2個)+予備100	
	曇止めスプレー	3	10	20	個	本部		○			
	防護マスク	420	1,900	3,180	枚	本部	*	○	(弁付き、N95、DS2)	(1人2個)+予備100	
	サージカルマスク	190	1,200	1,840	枚	本部		○	防疫作業従事者用、現地・県対策本部員・協力団体用	(1人1個)+予備100	
	内側手袋(薄手)	740	3,700	6,260	双	本部	*	○		(1人4双)+予備100	
	外側手袋(耐水・厚手)	740	3,700	6,260	双	本部		○		(1人4双)+予備100	
	ヘアキャップ	420	1,900	3,180	枚	本部		○		(1人2枚)+予備100	
	養生テープ					本部		○	防疫作業従事者用	必要量	
	防護服	500	700	1,000	着	本部	*	○	現地・県対策本部員・協力団体用	(1人2枚)+予備100	
	防護服	260	1,000	1,640	着	本部	*	○	防疫作業従事者(トイレ休憩後)	(1人1枚)+予備100	
	油性マジックペン	12	12	12	本	本部		○			
	布テープ(赤・責任者)	10	10	10	巻	本部		○			
	テープ(緑・班長)	5	5	5	巻	本部		○			
	ゴミ袋					本部		○		例(90L、黒、厚手)	必要量
	貼るカイロ				個	本部		○		防疫作業従事者用	
	貼るカイロ靴下用				個	本部		○		防疫作業従事者用	
ソレント基地・清浄ゾーン(長靴装着)	テント					現地				着衣用	
	発泡スチロールパレット				個	本部		○			
	養生テープ	50	100	300	個	本部		○	長靴・手袋用(25m/巻)		
	長靴	420	1,900	3,180	足	本部		○	使いまわす場合はグレーゾーン	(1人2足)+予備100	
	長机					現地				長靴保管用	必要量
	コンテナボックス					現地				長靴保管用	必要量
	ハンディスプレー	6	6	6	本	本部		○		長靴を再利用する場合	
	消毒用エタノール	3	3	3	本	本部	*	○	500ml・長靴を再利用する場合		
	フレコンバッグ					本部		○		1m ³	
	感染性廃棄物容器(45L)				個	本部	*	○		必要量	
	テント基地・グレーゾーン(脱衣)	動力噴霧機	2	3	3	個	本部		○	作業従事後の全身消毒用(汚染ゾーンとの境界部で実施)	衛生管理区域境界分を使用
消毒薬		6	20	40	本	本部	*	○	パコミ1L等(500倍希釈で使用)	衛生管理区域境界分を使用	
プラ舟		2	4	4	個	本部		○		1テント2列で4個使用	
ジョイント人工芝		1	2	2	枚	本部		○		1テント2列で2個使用	
洗車ブラシ		1	2	2	本	本部		○		1テント2列で2本使用	
ハンディスプレー		2	4	4	個	本部		○		手指消毒用	
足踏み消毒台						本部		○		1テント2列で4個使用	
消毒用エタノール		8	16	16	本	本部	*	○			
フレコンバッグ						本部		○		消毒後の汚染物品廃棄用	
テント		1	2	2	張	現地				脱衣用	
発泡スチロールパレット		4	4	4	枚	本部		○		長靴・外側防護服脱衣用	
移動用履物					足	本部		○		集合場所から着用してきたものを利用	
長机		2	2	2	脚	現地				替え防護服等置場	
防護服					着	本部	*	○		防護服破損時交換用	
ハサミ等		4	4	4	本	本部		○		防護服と長靴分離用	1テント2列で2個使用
ゴミ袋						本部		○		例(90L、黒、厚手)	
ソレント基地(うがいが清い)	手洗い器	2	4	4	個	現地		○			
	ハンドソープ	2	4	4	個	本部		○			
	紙製ウエス	690	3,650	6,210	枚	本部		○	(50枚入)	(1人4枚)+予備50	
	20Lタンク	4	4	4	個	本部		○		手洗い用	
	水				箱	本部		○		2L・6本/箱	
	紙コップ	370	1,850	3,130	個	本部		○		(1人2個)+予備50	
	長机				脚	現地				各テントに1から2	
	時計(ストップウォッチ)	5	5	5	個	本部		○		掲示および記録者用	
	記録用紙一式(耐水紙)	3	3	3	冊	本部		○		資材、進捗状況管理、引き継ぎ等用	
	記録板、筆記用具	1	1	1	ダース	本部		○		作業記録用	必要量
防水デジタルカメラ	1	1	1	台	本部		○		連絡調整員記録用		
拡声器	1	1	1	個	本部		○		作業説明用		
農場内共通	トランシーバー	8	8	8	台	本部		○		家畜防疫員4+連絡調整員2+予備2	
	通信機器(家保緊急携帯)	1	1	1	台	本部		○		連絡調整用(防塵・防水)	
	投光器				個	現地		○			
	ヘッドライト				個	本部		○		家きん舎に応じて	
	乾電池 単4				本	本部		○		ヘッドライト用。家きん舎に応じて	
	フレコンバッグ				本	本部		○		殺処分家畜・汚染物品回収用	必要量
	発泡スチロールパレット	3	6	10	個	本部		○		農場内における休憩用	
	スマホ用防水防塵ケース	5	5	5	個	本部		○			
	アクティブスタイラス	5	5	5	個	本部		○		スマホ用タッチペン	
	乾電池 単6	6	6	6	本	本部		○		アクティブスタイラス用	
	工具セット					本部		○		緊急持ち出し用工具	
	防護具資材一式					本部		○		先遣隊搬入資材一覽参照	
	消毒薬	3	6	15	本	本部	*	○	パコミ1L等(500倍希釈で使用)	薬液5L/1坪(3.3m ²)	
	動力噴霧機	2	2	2	台	本部		○		緊急消毒後は脱衣、農場入り口で用いる	
	ガソリン缶	4	4	4	缶	本部		○		動噴など燃料補給用。ガソリンは現地にて調達。	
	ローリータンク100L	3	3	3	個	本部		○			
タフカート	3	3	3	台	本部		○		100Lローリータンク運搬用		
ローリータンク200L	1	1	1	個	本部		○				
軽トラック					現地				200Lローリータンク運搬用		
フォークリフト					現地				(必要に応じ)		
パレット					本部		○		(必要に応じ)		
ホースリール				個	本部		○				
蓄圧式噴霧器	3	3	3	個	本部		○		必要に応じて使用		
背負い式電動噴霧器	5	5	5	台	本部		○		必要に応じて使用		
乾電池 単1				本	本部		○		7L、単一乾電池6本		
消石灰(20kg/袋)	50	100	500	本	本部	*	○		背負い式電動噴霧器用		
箕(み)	4	4	4	本	本部		○		農場の敷地全面に散布	1kg/m ² 、20m ² /袋で必要量	
ハンドスコップ	3	3	3	個	本部		○		消石灰 手やり散布用(ひしゃく代替)。		
一輪車	10	10	10	台	本部		○		緊急消毒後は資材・汚染物品運搬		
竹ぼうき	5	5	5	本	本部		○			必要量	
殺菌剤、粘着シート					本部		○		エンドックス等、1kg	必要に応じて使用	
投光器(小)・懐中電灯					本部		○		ハロゲン灯		
GO2ガスポンペ(サイホン式)	4	15	65	本	本部		○		発電機付		
ポンベ運搬車	3	5	5	台	本部		○			800羽/本+予備2本	
バックホーン	2	3	3	本	本部		○			1殺処分所1個(1農場3か所)+運搬用2	
T型ハンドル	2	3	3	セット	本部		○			1殺処分所2個(1農場3か所)	
モンキーレンチ	2	3	3	セット	本部		○				
ベール(90L)	10	20	30	個	本部		○			蓋付き、蓋にはφ12mmの穴が2カ所空いている	
ポリベール用台車	10	36	36	個	本部		○			運搬係人数×1.5	
ポリ袋(90L、黒、厚手)	400	1,300	5,300	袋	本部		○			10羽(育雛20羽、地鶏5羽)/袋×2+予備300	
結束バンド	400	3,300	3,300	本	本部		○			10羽/個×2+予備300	
コンパネ 等	12	12	12	枚	現地		○			1箇所4枚で算出	
トンネル管		3	3	台	本部		○			※必要に応じて 該当鶏舎に3台	
脚立兼用はしご		3	3	本	本部		○			※必要に応じて 高所作業台に1本	
フレコンバッグ	5	50	250	枚	本部		○			200羽(育雛400羽、地鶏100羽)/袋	

(緊急消毒分含む)

殺処分作業

	感染性廃棄物容器	105	3,015	5,250	個	本部	*	○	感染性廃棄物用	焼却処分する場合 (45Lで鶏:10羽/箱、卵:400 個/箱)
	感染性廃棄物容器 ふた				個	本部		○		
	感染性廃棄物密閉容器専用閉め具	2	2	2	個	本部		○		
	カースプレー				個	現地		○	フレコンへのマーキング用	必要量
	フォークリフト	3	3	3	台	現地			フレコン支持・運搬用	
	時計	1	2	2	個	本部		○	掛け時計	
	記録用紙、筆記用具				式	本部		○	作業記録用(様式43~45)	
	フレコンバッグ	10~80	10~80	10~80	枚	本部		○	埋却用	0.8m ³ /袋
	感染性廃棄物容器	20	20	20	個	本部		○	薬瓶・注射針用	必要量
	ポリ袋(90L、黒、厚手)				袋	本部		○		必要量
台車				台	本部		○		必要量	
一輪車				台	本部		○		必要量	
ショベルローダー				台	現地				必要量	
クローラダンプ				台	現地			農路の輸送用		
トラック				台	現地				農場隣接地以外埋却時2~ 4台	
消毒薬				本	本部	*		パコマ1L等(500倍希釈で使用)		
高圧式噴霧器	3	3	3	個	本部		○			
脚立				個	現地		○		必要量	
ハンゴ				個	現地				必要量	
高所作業用安全帯				個	現地				必要に応じて	
竹ぼうき	5~15	5~16	5~17	本	本部		○	餌・おが粉回収用		
箕(み)	5	10	10	本	現地		○	餌・おが粉回収用・石灰散布用		
角形スコップ	5~15	5~16	5~17	本	本部		○	餌・おが粉回収用・石灰散布用		
消石灰				袋	本部	*		封じ込め用		
バケツ(20L)	5	20~61	20~62	個	本部		○	石灰散布用		
フィードスコップ				個	本部		○	石灰散布用		
ブルーシート(10m×10m)	2	4	10	枚	本部			封じ込め用	必要量	
角材				枚	現地			封じ込め用	必要量	
ブロック				枚	現地			封じ込め用	必要量	
丸のこ				台	現地			角材切断用		
投光器	4	4	4	台	現地			発電機付		
防疫フェンス				枚	現地			必要に応じて	必要に応じて	
メジャー(50m)	2~6	2~6	2~6	枚	現地					
杭等				枚	現地				必要量	
ハンマー(木槌)等				枚	現地				必要量	
ヘルメット	20	20	20	本	本部		○	埋却地・重機周辺・餌タンク清掃作業用		
泥水ポンプ				台	現地			必要に応じて	必要に応じて	
鉄板				枚	現地			重機進入路等	必要に応じて	
油圧ショベル	1	1~3	1~3	台	現地				必要量	
トラロープ	1	3	3	本	本部		○	50m	必要量	
クレーン車				台	現地			フレコンバッグ積込・降ろし用	必要に応じて	
フォークリフト				台	現地			フレコンバッグ積込・降ろし用	必要に応じて	
ダンプ				台	現地			フレコンバッグ積込・降ろし用	必要に応じて	
ブルーシート				枚	現地				必要に応じて	
遮水シート				枚	現地				必要に応じて	
消石灰(20kg/袋)	5 1	37 5	162 35	袋	本部	*		埋却溝底部等への散布。	1kg/m ² ・20kg/袋×5回 下段は鶏・卵のみ埋却の場合 必要量	
ハンゴ				個	現地					
発掘禁止看板	1	1	1	枚	本部					
ブルーシート(10m×10m)				枚	現地			トラック、施設養生用		
養生テープ				本	本部		○			
消毒薬				本	本部	*	○	パコマ1L等(500倍希釈で使用)、70%エタノール	必要量	
高圧式噴霧器	3	3	-	個	本部		○	車両、施設消毒用		
動力噴霧機				個	本部		○	車両消毒用		
ローリータンク				個	本部		○			
トランシーバー				台	本部		○			
乾電池 単3				本	本部		○	トランシーバー用		
ヘルメット	20	20	-	個	本部		○			
長靴	40	40	-	足	本部		○		1足/人×20人×2(交代用)	
移動用履物	40	40	-	本	本部		○		1足/人×20人×2(交代用)	
防護服	80	80	-	着	本部	*	○		1枚/人×20人×4クール	
防護マスク	80	80	-	枚	本部	*	○	ホッパステージでは必須	1枚/人×20人×4クール	
サージカルマスク	80	80	-	本	本部		○		1枚/人×20人×4クール	
内側手袋(薄手)	320	320	-	双	本部	*	○		4枚/人×20人×4クール	
外側手袋(耐水・厚手)	160	160	-	本	本部		○		2枚/人×20人×4クール	
ヘアキャップ	80	80	-	本	本部		○		1枚/人×20人×4クール	
コーゲル	80	80	-	個	本部	*	○	ホッパステージでは必須	1個/人×20人×4クール	
台車				台	本部		○			
時計	2	2	-	個	本部		○	掛け時計		
ハレット	4	8	-	枚	本部		○			
吊り具				セット	本部		○	焼却施設に応じて		
フレコンバッグ				枚	本部			900ℓ。密閉容器を5×3段積み。	農場からの運搬形態に合わせ	
ストレッチフィルム				本	本部		○			
ストレッチフィルムホルダー				本	本部		○			
はきみ	2	2	-	本	本部		○			
ゴミ袋				本	本部		○			
記録用紙一式				枚	現地					
筆記具				枚	現地					
折り畳み作業台	2	2	-	本	本部		○			
感染性廃棄物容器(45L)	10	10	-	個	本部	*	○	予備用		
感染性廃棄物容器 ふた	10	10	-	個	本部	*	○	予備用		
感染性廃棄物密閉容器専用閉め具	1	1	-	本	本部		○			
高所作業用安全帯				個	現地				必要に応じて	
カラーベスト(赤)	2	2	2	枚	本部		○			
カラーベスト(青)	2	2	2	枚	本部		○			
カラーベスト(緑)	20	20	20	枚	本部		○			
カラーベスト(黄)	10	10	10	枚	本部		○			
赤コーン	4	4	4	個	本部		○			
コーンベットの	4	4	4	個	本部		○			
ガードバー	4	4	4	本	本部		○			
誘導灯(指示棒)	10	10	10	本	本部		○	単2電池タイプ		
乾電池 単2	40	40	40	本	本部		○	誘導灯用		
机				脚	現地			受付用 健康状況調査用	受付用2~4 健康状況調査用	
椅子				脚	現地			受付用 健康状況調査用 防疫作業従事者人数	受付用2~4 健康状況調査用 防疫作業従事者人数+α	
現地本部員等休憩用資材				個	現地				必要量	
アルコールポンプ	2	2	2	個	本部		○	消毒用エタノール入り	必要量	
ボールペン(黒)	1	1	1	ダース	本部		○		手指消毒:集会所受付2本	
ボールペン(赤)	1	1	1	ダース	本部		○			
シャープペンシル	1	1	1	ダース	本部		○			
消しゴム	5	5	5	個	本部		○			
蛍光マーカー(黄色)	1	1	1	ダース	本部		○			
蛍光マーカー(ピンク)	1	1	1	ダース	本部		○			
記録板				枚	現地			作業記録用	必要量	
記録用紙一式				式	本部			マニュアルから印刷		
ホワイトボード等	3	3	3	台	現地			防疫作業等説明用		

集 合 場 所	ホワイトボード用ペン	6	6	6	本	現地			ホワイトボードとセットで発注可能	
	マタネット	10	10	10	個	本部				
	ワイヤレスアンプ	3	3	3	個	本部		○	作業説明用、防滴仕様	
	乾電池 単2	30	30	30	本	本部		○	ワイヤレスアンプ用	
	ワイヤレスマイク	3	3	3	本	本部		○	防滴仕様	
	乾電池 単3	12	12	12	本	本部		○	マイク用	
	プロジェクター等				台	現地			作業動画資料投影用	
	デジタルカメラ	1~2	1~2	1~2	台	現地				
	通信機器(PC・Wifiルーター)				台	現地			現地対策本部使用用	
	通信機器(PC・Wifiルーター)				台	本部		○	県対策本部使用用	
	持ち出し用プリンター	1	1	1	台	現地		○	現地対策本部使用用	
	通信機器(携帯電話・モバイルパ ン)				台	本部			連絡調整用	必要に応じて
	防疫作業従事者リスト				本	本部				
	緊急連絡先健康チェック様式				紙	現地			受付用	防疫作業従事者人数+α
	封筒				紙	現地			緊急連絡先保管用	クール数に応じて
	ブルーシート(10m×10m)	3	5	5	枚	本部				
	養生テープ	30	30	30	巻	現地		○		
	救急セット	1	1	1	箱	本部		○		
	ストーブ					現地				必要に応じて
	着火ライター					現地		○		
	灯油缶	3	3	3	個	本部		○	灯油は現地にて調達	
	灯油ポンプ	1	1	1	本	本部		○		
	スリッパ	40	80	90	足	本部		○	集合同所内用。施設に応じて	1クール人数+集合同所係分
	防護服着脱説明パネル	1	1	1	セット	現地				
	パーテーション					本部		○	診察目隠し用。施設に応じて	
	救急セット				セット	本部		○		セットの内容は別に記載
	簡易ベッド					本部		○		
	健康状況調査用資材					本部		○		
	タックシール	37	185	313	シート	現地		○	10~12枚/シート、荷物受付・班分け用	(1人2枚)+予備50
	ポリ袋(45~90L、黒、厚手)	420	1,900	3,180	枚	本部		○	個人所有物保管用	(1人2枚)+予備100
	レジ袋	260	1,000	1,640	枚	本部		○	黒以外・100枚入・60号	(1人1枚)+予備100
	レジ袋	260	1,000	1,640	枚	本部		○	靴用・貴重品小分用	
	油性マジックペン	30	50	50	本	本部		○	小・飲料配布用	必要量
	防護服	420	1,900	3,180	着	本部	*	○		(1人2枚)+予備100
	靴下	50	50	50	足	本部		○	くるぶし丈	
	ティスポキャップ	260	1,000	1,640	枚	本部		○		(1人1枚)+予備100
	貼るカイロ				個	本部		○	防疫作業従事者用	
	貼るカイロ靴下用				個	本部		○	防疫作業従事者用	
	サージカルマスク	260	1,000	1,640	枚	本部		○		(1人1枚)+予備100
	移動用履物	40	120	140	足	本部		○	野外で使用可能なもの(再利用可)	2クール分+予備20
	飲食物・紙コップ等					現地			休憩用	必要量
	ゴミ袋	2	5	10	袋	現地		○	例(70L・透明・10枚入)	
	フラ舟	4	4	4	個	現地			踏込消毒	
	ジョイント人工芝	4	4	4	枚	現地				
	洗車ブラシ	4	4	4	個	現地		○		
動力噴霧機	1	1	1	台	本部			バス消毒用(集合同所に消毒ポイントが設 定される場合は不要)		
ガソリン缶	1	1	1	台	本部		○	ガソリンは現地にて調達		
ローリータンク100L	1	1	1	台	本部					
タフカート	1	1	1	台	本部		○	100Lローリータンク運搬用		
ローリータンク200L	1	1	1	台	本部					
ハンディスプレー	2	2	2	本	本部		○			
消毒用エタノール	10	10	10	本	本部	*	○	手指消毒(バス乗車時)		
ブーツカバー	420	1,900	3,180	枚	本部		○	テント基地からのバス乗車時に着用	(1人2枚)+予備100	
蓄圧式噴霧器	3	3	3	個	本部		○	バス消毒用、バスに積載。不足分は現地に	バス台数分	
消毒薬	3	3	3	本	本部	*	○	パコマ1L等(500倍希釈で使用)		
消毒ポイント予告看板		2以上			本部/ 現地		○			
消毒ポイント看板		1~2			本部/ 現地		○			
投光器		1~2			現地					
発電機		必要数			現地					
コンテナハウス		1			現地					
長机		2			現地					
椅子		4			現地					
赤コーン		必要数			現地					
コーンベットの		必要数			現地					
ガードバー		必要数			現地					
テント		1			現地					
赤色回転灯等		1			個	現地			誘導灯および投光器での代用も可	
誘導灯(指示棒)		1			本	本部		○	単2電池タイプ	
乾電池 単2		20			本	本部		○	誘導灯用	
懐中電灯					個	現地				
消毒薬		3			本	本部	*	○	パコマ1L等(500倍希釈で使用)	
動力噴霧機		1			個	本部				
ローリータンク		1			個	現地		○		
ハンディスプレー		1			本	本部		○	手指消毒用	
消毒用エタノール		2			本	本部	*	○		
紙製ウエス		5			袋	本部		○	(50枚入)	
フラ舟		2			個	本部		○	踏込消毒	
ジョイント人工芝		1			枚	本部		○		
洗車ブラシ		1			個	本部		○		
時計		1			個	現地				
ストーブ					個	現地			必要に応じて	
着火ライター					個	現地		○		
灯油缶		2			個	本部		○	灯油は現地にて調達	
灯油ポンプ		1			本	本部		○		
仮設トイレ		1			台	現地				
トイレトベーパー					箱	現地				
ガソリン缶		2			個	本部		○	20ℓ。動噴など燃料補給用、ガソリンは現地 にて調達	
軽油缶		2			個	本部		○	20ℓ。軽油は現地にて調達	
雨合羽		3			着	本部		○		
外側手袋(耐水・厚手)		150			双	本部			2人×3クール×21日+予備	
長靴		3			足	本部		○		
ゴーグル		3			本	本部	*	○		
サージカルマスク					枚	本部			コロナ対策	
軍手		5			双	本部			滑り止め付き	
ボールペン(黒)		1			ダース	現地				
ボールペン(赤)		1			ダース	現地				
シャープペンシル		1			ダース	現地				
消しゴム		1			個	現地				
油性マジックペン		2			本	現地				
車両消毒済印		1			個	本部		○		
スタンプ台(赤)		1			個	現地		○		
画版						現地				
車両消毒確認書		必要量				現地				
車両消毒実施台帳		必要量				現地				
消毒ポイント作業記録		必要量				現地				
ゴミ袋		10			袋	現地			例(90L、黒、厚手)	
養生テープ		2			巻	現地				

消毒ポイント(1か所あたり)備蓄は5か所分